

第25回地方公務員共済資金運用委員会議事要旨

1. 日 時：令和元年7月2日（火） 10:00～11:00
2. 場 所：地方公務員共済組合連合会 特別会議室
3. 出席した委員：
 - ・若杉座長 ・川北委員 ・喜多委員 ・佐藤委員 ・高山委員
 - ・竹原委員 ・徳島委員 ・長澤委員 ・森本委員
4. 議 事
 - (1) 平成30年度各積立金の管理及び運用に関する業務概況書
 - (2) 平成30年度各積立金のリスク管理の状況
 - (3) 退職等年金給付積立金の基本ポートフォリオの検証について
 - (4) 令和元年財政検証等の状況について

〈議事の概要〉

- ・事務局から上記議題について資料の説明が行われた。
 - ・その後、意見交換が行われた。
- (1) 平成30年度各積立金の管理及び運用に関する業務概況書
 - 現行のポートフォリオと旧基本ポートフォリオを適用した場合の収益率の比較資料について、リターン、ボラティリティを見ることは重要であるが、この比較は、数十年後に積立金が必要額に満たないことを避けるということを目的としているため、ダウンサイドリスクも重要である。
 - (2) 平成30年度各積立金のリスク管理の状況
 - リスク管理として、流動性リスク等の観点のデータが必要なのではないか。また、今後の財政検証も含めて、ライアビリティの状況を踏まえてアセットのデュレーションギャップがどうなのか等の議論をしなければならないのではないか。

- 株式と債券について、対ベンチマークの差異は示されているが、この差異がパフォーマンスにどの程度影響があったのか。例えば、株式において、対ベンチマークでアンダーパフォームしている部分のどの程度が業種配分要因で説明できるのかということについて、計算できるのではないか。

以上